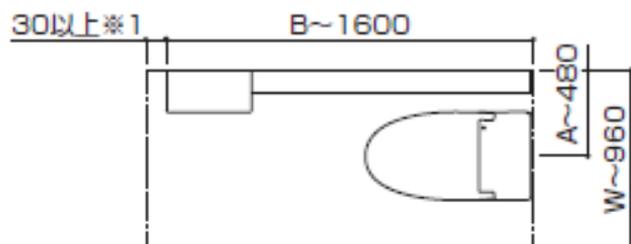


2025年8月発売～ GGA手洗器付（ワンダーリモデル）設置条件

①設置寸法

- ・トイレ奥行寸法にあわせてカウンターを任意の長さにカットできます。
(最短長さは下記表B寸法を参照)
- ・図は左勝手の場合です。右勝手の場合は左右反転となります。



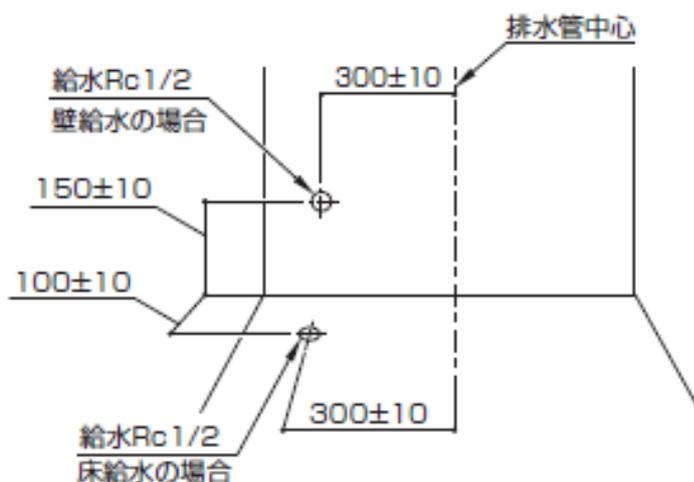
給排水タイプ	W	A(W÷2)	B
床排水	750～	375～	1253～※3
床排水リモデル	780～※2	390～	1200～※3
壁排水	750～	375～	1318～
	780～※2	390～	1250～

- ※1 指の挟み込み防止のため30mm以上のすき間確保が必要です。
- ※2 大便器中心からカウンターと反対側の横壁まで375mm以上を確保できる場合は、W=765mm以上から対応できます。
- ※3 床排水リモデルで排水心が431mm～540mmの場合、大便器を前に出して設置した寸法分を表中のB寸法に加算してください。

②給水位置

新規に給水管を取り出す場合

- ・給水管は壁・床仕上げ面と同一面に取り出してください。
- ・給水圧力は、以下の範囲で使用してください。
最低必要水圧:0.05MPa(流動10L/min)
最高水圧:0.75MPa(静止時)
給水温度:40℃以下
- ・寒冷地仕様の場合、水抜きハンドルは商品(大便器、手洗器、配管など)と干渉しない位置に立ち上げてください。



②給水位置

既存の給水管を流用する場合

給水ホース到達範囲

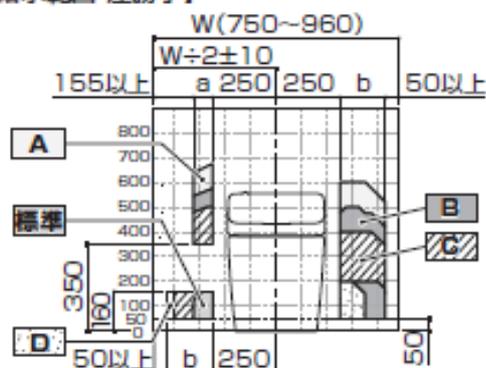
- 給水管は壁・床仕上げ面と同一面に取り出してください。
- 図の位置に給水管 (Rc1/2) の中心があることをご確認ください。
- 給水圧力は、以下の範囲で使用してください。
最低必要水圧: 0.05MPa (流動10L/min)
最高水圧: 0.75MPa (静止時)
給水温度: 40℃以下

- 寒冷地仕様の場合、水抜きハンドルは商品 (大便器、手洗器、配管など) と干渉しない位置に立ち上げてください。
- ホース長さ、給水位置によってはホースが大きくなる場合があります。
- 大便器を前に出して施工する場合、給水ホースの到達範囲が変わります。
- 給水位置により、下記の給水ホース (オプション) を別途ご発注ください。

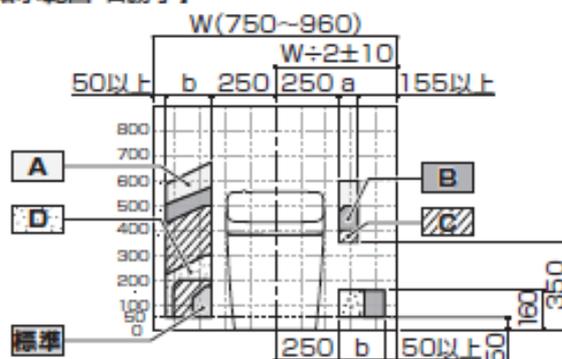
給水管取り出し位置が「給水位置」     の場合、給水位置に合わせて止水栓の取り付け位置と角度を調整してください。

床排水、床排水リモデルの場合

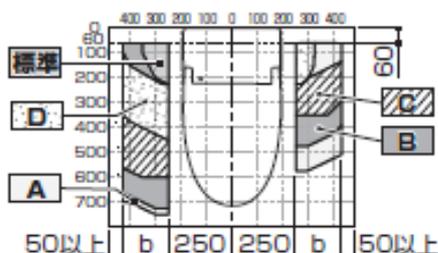
【壁給水範囲 左勝手】



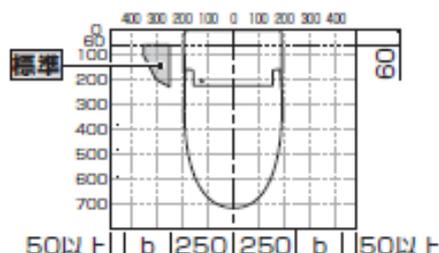
【壁給水範囲 右勝手】



【床給水範囲】



【床給水範囲 寒冷地 (水抜き方式)】

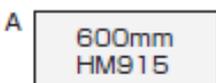
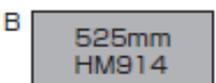


寒冷地仕様の場合、給水ホース HM912、HM913、HM914、HM915 は 使用しない
ホース内部の凍結のおそれがあります。

間口	a寸法	b寸法
750~810	該当範囲なし	$W \div 2 - 300$
811~960	$W \div 2 - 405$	$W \div 2 - 300$

標準 

オプション給水ホース※

A 	600mm HM915	B 	525mm HM914
C 	450mm HM913	D 	250mm HM912

※止水栓取り付け位置A、B、C、Dについては、HM912、HM913、HM914、HM915を別途手配し、標準給水ホースに接続して取り付けてください。

③排水位置

床排水リモデル282mm～540mmの場合

【排水心可変タイプの場合】

- ・既設フランジを利用します。
- 既設フランジが使用できない場合、下記のフランジを別途ご発注ください。
- 塩ビ管用HP430-7(VP・VU75用)・HP430-1(VP・VU100用)
- 鉛管用T53WR75/100



壁排水後ろ抜き 排水心高さ120mmの場合

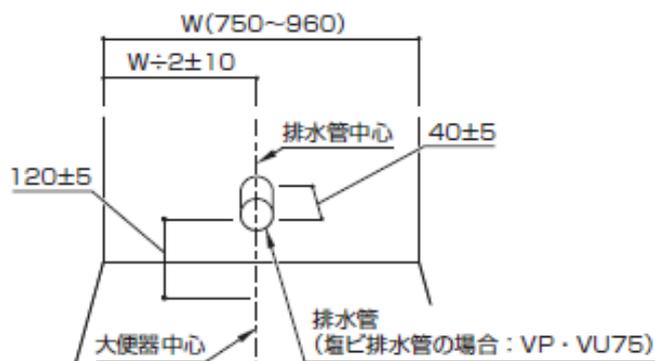
排水勾配は必ず1/50以上確保してください。

⚠ 注意



必ず守る

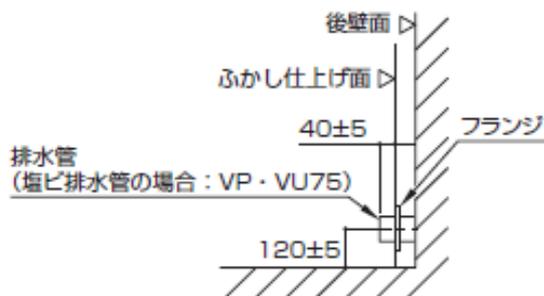
排水管を逆勾配にしない
器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。



フランジ付配管の場合

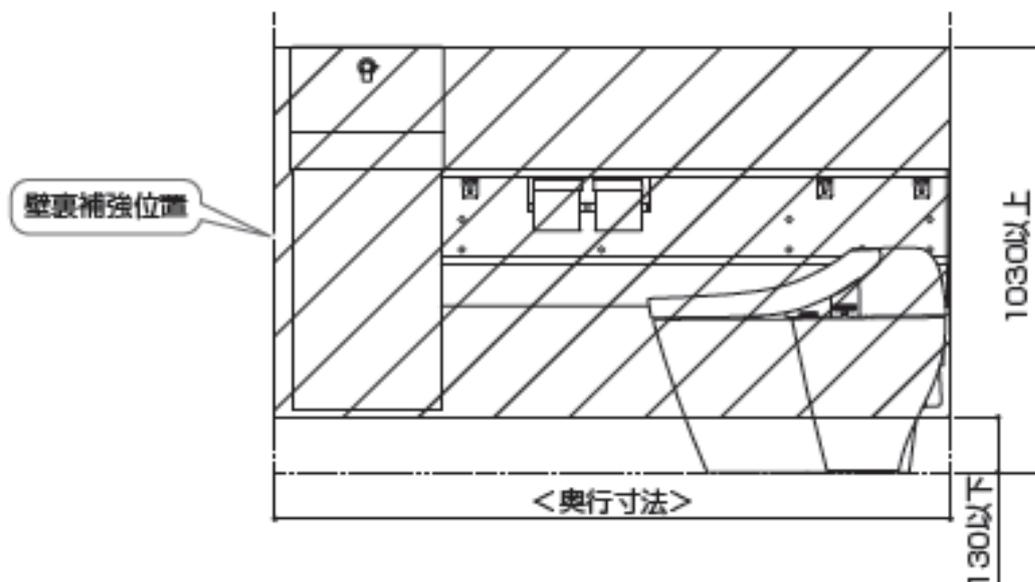
建築側での対応となります。

トイレの後壁を図のようにふかして、フランジ前面と同一面となるように仕上げてください。
また、給水位置や各器具の設置位置はふかした仕上げ面を基準に取り付けてください。



④補強

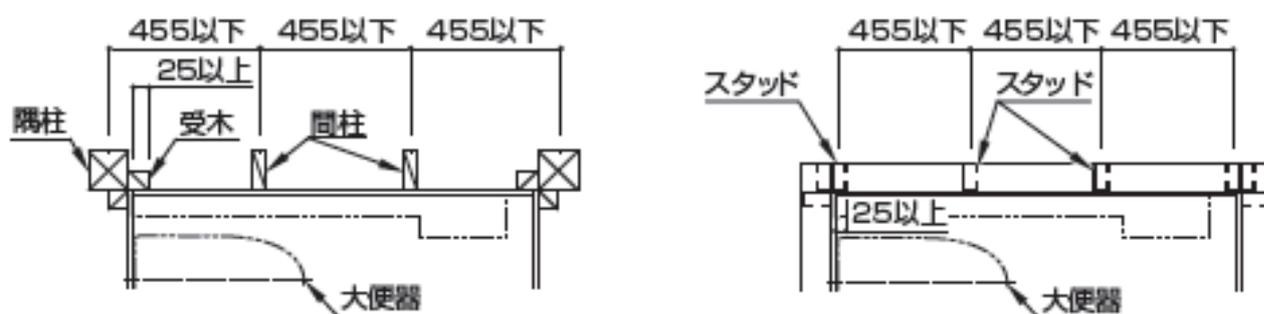
- ・図の斜線範囲(周辺部材を設置する場合は取付面)にt12以上の普通合板(JAS規格品)を入れてください。
- ・タイル、コンクリート壁の場合、固定ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打ち込んで固定してください。



参照 周辺部材の取り付け：各施工説明書

壁裏補強なしの場合

- ・壁裏補強なしで施工する場合、間柱および受木または軽量鉄骨(スタッド)にカウンターを固定します。
- ・間柱および受木、または軽量鉄骨(スタッド)が所定の位置にあることをご確認ください。
- ・間柱以外の壁裏補強のない壁面の場合、ボードアンカー(オプション:UGA490B)をご使用ください。

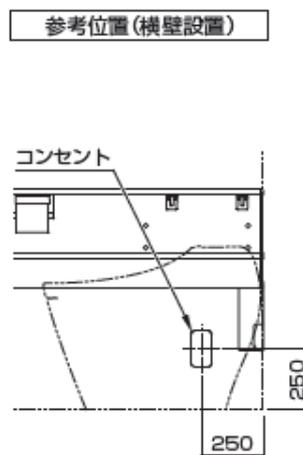
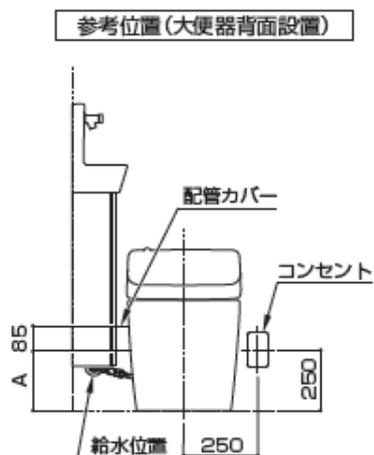


⑤ 電気配線

⚠ 警告	
 禁止	器具取付用のねじ固定部の床・壁裏には、配管・配線を通さない 火災や感電の原因となります。 水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
 必ず守る	壁給水や露出された排水管の真下部に電源コンセントを設置しない 結露水などにより、電源コンセントに水がかかり感電・発火の危険性があります。

⚠ 注意	
 必ず守る	コンセントは水や小水がかからない位置に設置する コンセントに水がかかり、感電・発火の原因となります。

- ・コンセント設置位置は、大便器を挟んで給水位置と反対側、もしくは横壁に設置してください。
- ・コンセント設置位置は配管カバーと干渉しない位置に設置してください。
- ・各器具の電源コード長さをご確認のうえ、コード長さに適した位置にコンセントを取り付けてください。
- ・電源コードの長さは、ウォシュレット用:約1.0m ヒーター付便器用:約1.1m 自動水栓用:約2.9mです。
- ・埋込アースターミナル付2口コンセントを取り付けてください。
- ・コンセントは付属品として同梱されておりませんので、現場にて手配してください。



	床排水	床排水リモデル	壁排水後ろ抜き
A	205	205	300

⑥ 窓枠

窓がある場合、図のような制約が付きます。
 事前に商品と干渉しないことをご確認ください。

